

 広報

平成2年(1990年)

1月1日

No.627

(毎月1日・15日発行)

発行/五城目町

編集/文書広報課

☎ 0188 (52) 2100 内

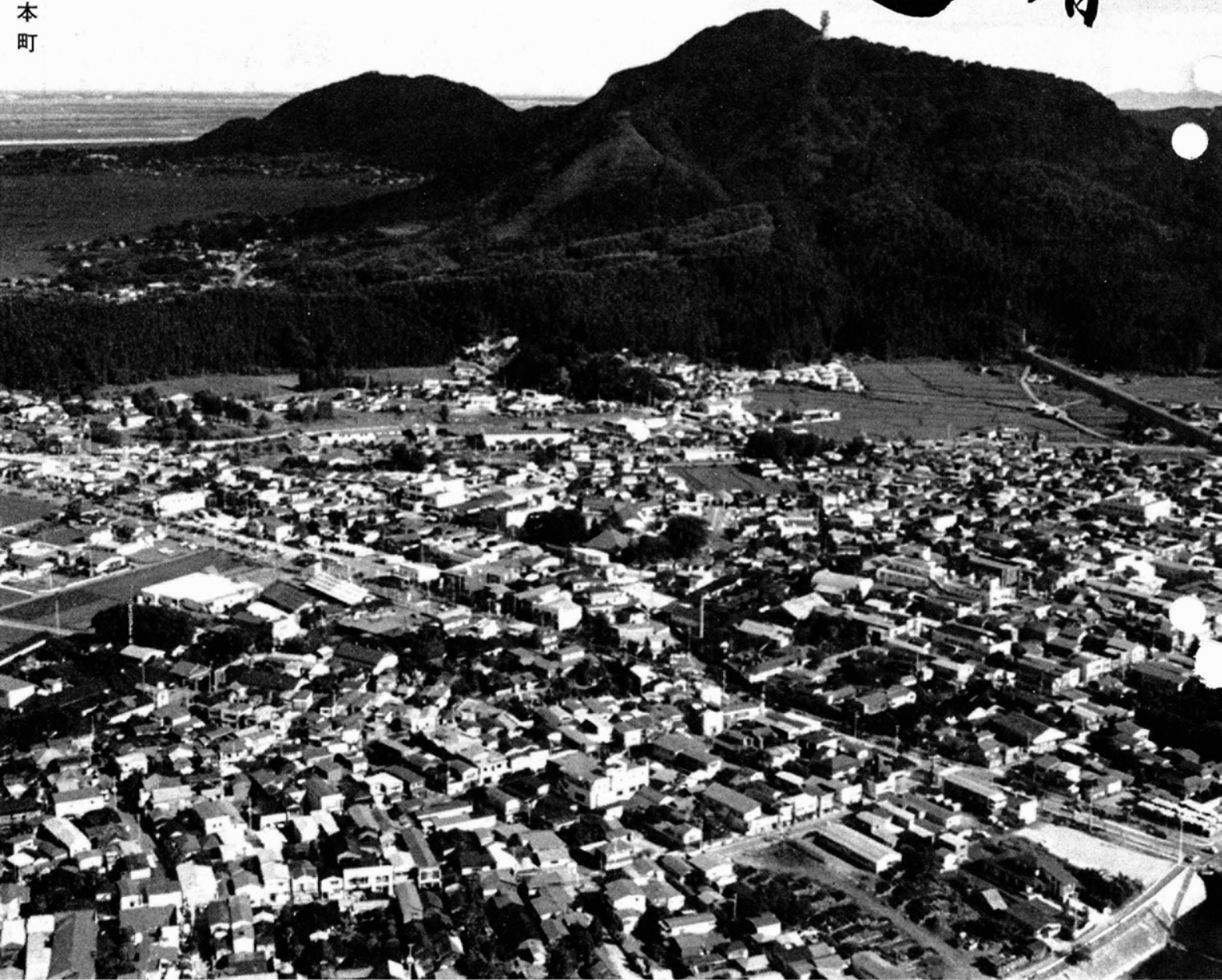
印刷/五城目印刷所

☎ 0188 (52) 3531 内

ごじょうめ

迎春

森山と本町



主な内容

- 年頭にあって 2
- 新春座談会 2~5
- 今年は私たちの年です 6~8
- 除雪作業にご協力を 9
- 五城目の地名散歩 15

躍進する 五城目町

ちは語る 五城目町



特集 新春座談会

出席者（敬称略）



小林ツヤ子
岡本



佐藤邦夫
五城目町長

あけましておめでとうござ
います。輝かしい新年を迎え、
皆々様にとって、実り多き、
多幸あふれる年たらんことを
祈念申し上げますと共に、平
成の御世が安らかならんこと
を願うものであります。

過ぎし年は、皆々様のあたたか
い御理解と御指導御協力を賜わり、
心から感謝と御礼を申し上げます。
思えば平成元年は、国の内外共、
まさに大海のうねりの如く、質的
構造的変革の嵐がふきあれた感が
あります。新たな秩序の構築が
求められる国際社会の中で、日本
が世界に何をもちたそうとしてゆ
くのかが問われております。国の
行末を心に、そのあるべき姿を求
めながら、その時代にふさわしい

年頭にあたって

五城目町長 佐藤邦夫

地方や町づくりを推進してゆかな
ければなりません。
昨年は当町も、その未来に視点
をすえながら、活力ある町づくり
をめざし、議会と共に町政を推進
して参りました。生きがいセンタ
ーや火葬場の建設着工、高齢化社

と創生基金の制定、さらにはエド
ウイン秋田ホーセ、秋田部品(株)
の企業誘致、基金制度の創設、さ
らにまた千代田区との姉妹提携の
調印、ふるさと五城目会の設立等
これまでの成果をふまえ、一層充
実した町づくりを目指してきたと

全力を傾けて参る所存であります。
やがて当町も、高速交通体系の
時代を迎えることでしょう。その
日の為に、高速道やインターチェ
ンジの建設促進、これに伴うバイ
パスや横断道等町内各級道路網の
整備促進、産業がいきいきとして
いる町づくり、商工農林業の育成
強化、長寿社会構築のための医療
保健、福祉の三身一体の充実した
まちづくり、次の世代のための教
育振興と教育環境整備、魅力あふ
れる本町部づくりとそれを取り巻
く農村社会の再構築、各地域の開
発と振興、文化創造の町づくり、
そして町民生活環境整備、各地の
水資源対策等々、多くの課題が山
積しております。これらは一朝一
夕で出来るものではありませんが、
町民一〇〇人会議およびコンサル

タント会社の答申を心とし、未来
の町のランドデザインを描きな
がら、一つひとつ土台を築いて参
りたいと存じます。また行財政改
革の着実な推進と、ひらかれた、
明るい、思いやりの町政実現に向
けて、さらに努力を重ねて参りた
いと存じます。
いよいよ一九九〇年代のスター
トであります。また今年は、町村
合併による新町誕生三十五周年に
当る記念すべき年でもあります。
決意をあらたに「ふるさと五城目
町」のさらなる発展のために、全
力を傾注して参りますので、町民
の皆々様のあたたかい御指導御鞭
撻を心からお願ひ申し上げますと
共に、皆々様に幸多きことを祈念
申し上げます。年頭の挨拶とさせてい
たきます。

マドンナ あすの

司会……あけましておめでとうございます。
座談会のテーマは「マドンナたちは語る」あすの五城目町」です。昨今、思い出したように「マドンナ」という言葉がいろいろな意味をもちながら使われています。今日は五人のマドンナの皆さんにお集まりいただきました。皆さんから、あすの五城目町について忌憚のないご意見を伺うことができれば幸いです。
初めに町長からごあいさつをお願いします。

新春に未来を

夢みて…町長



皆さんの声を町政に
～佐藤町長

と共に、一九九〇年代の幕あけの新春を迎え、いろいろな分野にわたって率直な話し合いをしなが、あすの町政のあり方や、町の未来について『夢』を語りあいたいと存じますのでよろしく願います。

特に皆さんは一家の担い手として、また地域において文化的、芸術的な活動や経済的な活動をなされ、地域を支え、ひいては五城目町全体を支えていらっしゃる訳です。そういう実践的な活動をされている皆さんの生活の場からのお話を伺うことができれば幸いです。

私自身、昨年の二月に就任以来、町の未来を考え、そして当面する課題と取り組みながら、いろいろな将来にわたる政策を打ち出して参りましたが、あつという間に平成二年を迎えたような気がいたします。ご承知の通り、平成元年は、私達が予測もしなかった、あるいは予測をはるかに超えたスピードで国の内外共質的、構造的変革が進んでいます。一九九〇年代の十年はどのような時代となるのでしょうか、また、来る二十一世紀はどういう時代にしていかなければならないのであろうか、ということです。

二十一世紀の五城目町を展望した時にこれらの変革の上に、町がどう生きてゆくか、町民がどう生きてゆこうとするのか、という方向を見定め



五城目町を語るマドンナたち



菊地耕二
五城目町助役
司会



加藤千穂子
西野



伊藤真紀子
畑町



熊谷清美
田町



山崎恵美子
中川原

てゆかなければならないと思
いますし、その大切な鍵をに
ぎる、平成二年の年であると
考えております。

今日は皆さんからお話を伺
い、町政を進めてゆく上で、
ぜひ参考にさせていただきた
いと思いますのでよろしくお
願います。

司会……自己紹介を兼ねなが
ら、省みて昨年はどのような
年であったかお聞かせくださ
い。

好きな事ができる時間 を持って幸せ……小林

小林……岡本の小林です。私
は家で着物の着付け講師をし
ており、隣町の会社で開講し
ている文化・教養講座の着付
け部門も担当させていただい
ています。残りの時間は生涯
学習に費やしています。

昨年を振り返ると、心に残
ることは沢山ありますけど、
特に老人福祉講座を受講し、
老人の方々の実態や病気の世

話の仕方などを学んだことが、
ほんとうによかったなと思っ
ています。ほかに読書会に参
加したり、書道や手芸をして
交友を深める場にしています
が、このように自分の好きな
事ができる時間が持てて幸せ
を感じます。

山崎……中川原の山崎です。
私は家庭教育学級と読書会に
参加しています。これからも
なるべく時間をさいて勉強し
たいと考えています。

昨年は消費税問題など、社
会は激動の年でしたけれども、
個人的には家族も健康に過ご
せたり、また、おめでたい事
も重なりとても良い年だった
と思います。

熊谷……田町の熊谷です。出
身は埼玉で、主人の転勤で五
城目町に来て十一年になりま
す。

昨年から子どもにもあまり
手が掛からなくなり、自分の
時間が持てるようになりました。
この町は運動の設備が整

っているの、公民館でやっ
ているママさんスポーツ教室
に参加し、スポーツを楽しん
でいます。

伊藤……畑町の伊藤です。私
は、ここ五城目町に生まれ育
ち、結婚後もこの町で生活し
ています。と言っても、結婚
するまでは秋田市内に住んで
いたせいか、五城目町のこと
をあまりよく知りません。

昨年からは、下の子どもが保
育園に入り、ようやく少し自
分の時間が持てるようになり
ました。この時間を利用して、
いろんな人と触れ合いながら
もっともっと町の事を勉強し
なければと思っているところ
です。

女性への期待と注目 にプレッシャーを……加藤

加藤……大川西野の加藤です。
私は五城目高校を卒業後、自
宅から二km離れた八郎潟町の
電気会社に勤めています。農
家の跡取りですので、ずっと

五城目町のお世話になるつも
りです。職場が近いこともあ
り、仕事の合間を見ながら、
青年会やアマチュア無線クラ
ブ、五城目大五郎応援団など
に所属し活動しています。

昨年を振り返ると、マスコ
ミ報道などで見られる女性の
活躍から、ますます高まって
きた女性への期待と注目につ
いてプレッシャーを感じ、男性の後
を追いついてばかりでは申し
訳ないと感じた一年間でした。

新しい視点を 拓く時代に……町長

町長……昨年は時代が昭和か
ら平成へと変わり、そして政
治的な面や経済的な面でも大
きな社会変動の時代だったよ
うに思います。また、世界的
に見ても、東欧諸国の自由化
の波など世界全体の構造も変
化してきました。私たちは、

従来のような物の見方、考え
方では、これらの変化に対応
してゆけないのではないかと、
新しい視点をもってゆかなけ

ればならないのではないかと。
そして、自分自身を、町を、
県をじっくりみつめ直してみ
なければならぬのではないかと、
そんな時代に直面してい
るようです。

また、町を考えると、常
に大きな視点に立ちながら考
える必要がありますし、湖東
部全体を常に考えながら、ま
た秋田県全体を視点に入れな
がら、五城目町のふさわしい
道を求めてゆかなければなら
ないと思います。特に、町で
今、何かをやるうとしても、

一町だけではなかなかできな
くなってきています。例えば道
路一本通すにしても、有効利
用を図るには隣町との連携が
必要です。自分の町だけでな
く、湖東部づくりという広域
的な行政展開が必要になって
きた、と強く感じる平成元年
の年でした。

司会……皆さんが現在の生
活の中で抱えている問題や、
町に対する要望や提案などを
お聞かせください。

バスを通して……加藤

加藤……私の部落の方にはバ
スが通っていません。年配の
方や学生たちが歩いている姿
を見ると、不便だなと感じて
います。小さいバスでもいい
から通してくれないものでし
ょうか。

町長……当町には、秋田中央

交通という歴史あるバス会社
があります。これらの企業や関
係団体の協力を得ながら、例
えば小型バスを導入して全町
をカバーし、町民の皆さんの
不便を解消する方法がないも
のか、また通学通園について
の問題を解決する方法がない
ものかどうか、現在、内部的
検討を加えているところです。

子どもの 遊ぶ場を……伊藤

伊藤……町に子どもの遊ぶ場
所がないので困っています。
保育園など休みになると、秋
田市内の遊園地やデパートな
どに連れて行き遊ばせていま
す。そうするとガソリン代も
もちろん、ムダな時間がかか
ってしまいます。小さくてい
いですから、ブランコやスベ
リ台、ジャングルジムなどが
ある、子どものための公園を
造ってほしいものです。

町長……確かに本町部には家
族や子供連のための遊ぶ場所
や施設が整備されていない面
があります。特に未来を担う
子供連のもっている、すばら
しいエネルギーを十分発散さ
せる場所や環境づくりをどう
進めてゆくか、じっくり考え
てみたいと思います。

通学路が危険……熊谷

熊谷……通学路ですが、富津
内方面の子どもたちは自転車



愚痴をこぼさず前向きに
～小林ツバキさん



もっと勉強したい
～山崎恵美子さん

で五一中に通っているようですが、二八五号線は道路も狭く、その上、大型車の通行量も多くとてもこわいなと思っています。自転車を通れるくらいの歩道があればと、いつも感じていたのですが。

町長……歩道については、現在馬場目地区において、県の事業で道路沿いに幅二メートルの歩道を造っています。富津内地区についても県と協議したいと思っています。

山崎……夜間の道路が暗く、とても危険を感じます。それから、通学路である川原町の直角カーブの安全性についても考えていただきたいと思っています。

町長……現在、町内には千三百燈の外燈が設置されています。約三件に一燈の割合になる訳ですが、各町内の間が暗くご不便を感じていらっしゃるようです。町としても検討してみたいと思います。

小林……町長さんは、ふだん



時間を有効に
～熊谷清美さん

から五城目高校の教育の向上ということをお考えのようですね。私もうれしく思っています。これから地元高校のために頑張りたいと思います。

この町には図書館がないので、今一つ淋しさを感じます。ぜひ実現してほしいものです。それから、家の近くの道路が、まだ舗装になっていません。春先の雪融けの時など、靴が泥だらけになってしまいます。秋田へ行くにも恥ずかしいくらいなんです。

町長……五城目高校に関しては、地元唯一の県立高校でありますので、なんとか頑張ってください。また、近所にお年寄りの方がいらっしゃるので、温かい声を掛け、人の役に立っていききたいと思っています。

山崎……家庭においては、家族の健康に努め、地域にあっては、無力ではありますが自分のできることをすれば、積極的に参加したいと思っています。

時間を有効に……熊谷
道路の舗装については、他の路線とのつながりを考えながら検討いたします。

愚痴をこぼさず 前向きに……小林

小林……毎日生活してゆく上でいろいろたいへんなこともあるけれど、愚痴をこぼさずに、物事を前向きに受け止めることが大切だと思います。

山崎……家庭においては、家族の健康に努め、地域にあっては、無力ではありますが自分のできることをすれば、積極的に参加したいと思っています。

地域への参加を……山崎

山崎……家庭においては、家族の健康に努め、地域にあっては、無力ではありますが自分のできることをすれば、積極的に参加したいと思っています。

族の健康に努め、地域にあっては、無力ではありますが自分のできることをすれば、積極的に参加したいと思っています。

熊谷……今日は五城目町に多くの計画があることをお聞きし、明るい希望を持ちました。私も今年は時間を有効に使い、私自身の生涯学習に励むと共に、町の行事に参加し、よりなじんでの活性化に役立つよう頑張りたいと思います。

五城目町民としての 自信を……伊藤

伊藤……今日は皆さんとお話ししながら、町の中にもまだまだきれいな場所、子どもと遊べる場所があるということがわかりました。

今年家族みんなと町を見て回り、「私は五城目町に住んでいるんだ」と自信を持って言える年になりたいと思っています。



子どもたちの遊び場を
～伊藤真紀子さん

イベントなどに 積極的に参加……加藤

加藤……参加しやすく、お金のかからないように配慮されている町のいろいろなイベント、行事、講習会、教室等に積極的に参加し、町民の特権をフルに活用して学び、楽しみ、それが町の心づかいに込めることによるよう頑張りたいと思います。

町長……最後に、町長から皆さんへの激励とまとめということをお願いいたします。

皆さんの声を 町政に……町長

町長……今日は皆さんから地域の問題、さらには町の未来について、いろいろな分野にわたりお話しいただきありがとうございます。ご提案いただいた件については、今後検討を重ね、前向きに対処してみたいと存じますが、気付かない点、至らない点が多々あると思いますので、いつでもいろいろなお話を寄せてください。



イベントなどに積極的に参加したい
～加藤千穂子さん

私がいちも思っていることがあります。それは『自分は海の中にいるようなものだ。周りを見れば一、二メートルより見えない。その先は暗くて見えなくなってしまう。下を見てもまっ暗だ。しかし、上を見れば明るい。その明るいところを目指しいつも頑張るんだ』ということです。

町長……今日は皆さんから地域の問題、さらには町の未来について、いろいろな分野にわたりお話しいただきありがとうございます。ご提案いただいた件については、今後検討を重ね、前向きに対処してみたいと存じますが、気付かない点、至らない点が多々あると思いますので、いつでもいろいろなお話を寄せてください。

今年「午年」。馬は昔から相模様（神様）としても祭られてきました。また、戦力や教育を象徴する動物とも言われています。

このようなことを考え合わせ、皆さんも町も、今年一年うま・く・ゆ・く・ことを願いながら座談会を終えたいと思います。

ございます

私たちの年です

小さな学校の意地を

佐々木 幸 希 (杉沢小五年)

今年の馬年は、ぼくの年で
す。だから、いつもより気持ち
を新たに、よい一年間
を送りたいと思います。

今年は、いよいよ小学校の最
上級生です。みんなのものは
にならなければいけないので、
自分の欠点を少しずつ直す努
力をまずしたいです。ぼくが
一番直したいことは、忘れ物
が多いことです。学級でも忘
れ物トップを争っています。

忘れ物をなくすために、落ち
着いた生活を心がけたいです。
担任の先生からも、「考え
る前に行動してしまおう」と注
意されることもあるので、よ
く考えてから行動するように
して、「幸希、少し変わった
な。」と言われてみたいです。
それから、ぼくの今年の目
標は、全県の水泳大会で入賞
することです。ぼくたちの杉
沢小は、水泳に特に力を入れ
ていて、泳ぎの速い人がたく
さんいます。だから、少しで

も油断すると、周りの人に追
いつかれてしまいます。ぼく
は、今少し伸びやんでいる
ので、フォームや息つぎのし
方を少し変えたりして、少
しも記録をちぎめようと思
います。そして、県の大会で
入賞して、杉沢小の名を全県
に広めたいです。そして、小
さな学校でもやればできるこ
とを示していきたいです。

また、ぼくたちの学校は、
今年、緑の少年団で全国大会
に出ることになっています。
少年団活動でも、最上級生と
して全校をリードしてい
水泳だけでなく様々な分野で
この小さな杉沢小の名を大き
く広めていきたいと思
います。そして、ぼく自身も天を
かける馬のようにばばたいいけ
るようにがんばります。

つ行事に参加していくうちに
なくなり、青年会のメンバー
に会おうのが楽しくなりました。
青年会活動の中では、他市
町村、県外の青年会や青年団
の人達に会うことができると
いうのが私にとって、楽し
みの一つです。また、町の行事
にも、参加することが多くあ
ります。そのたびに、たくさ
んの人に会うことができます。
それによって、自分の知らな
かった五城目を見つかること
もできました。これからも、
いろいろな所に出かけ、たく
さんの人に出会い、学び、吸
収して、内側から磨きあげ、
いつも輝いていられるよう
にしたいと思っています。

出会いを大切に

小玉 真知子 (中村)

明けましておめでとうござ
います。

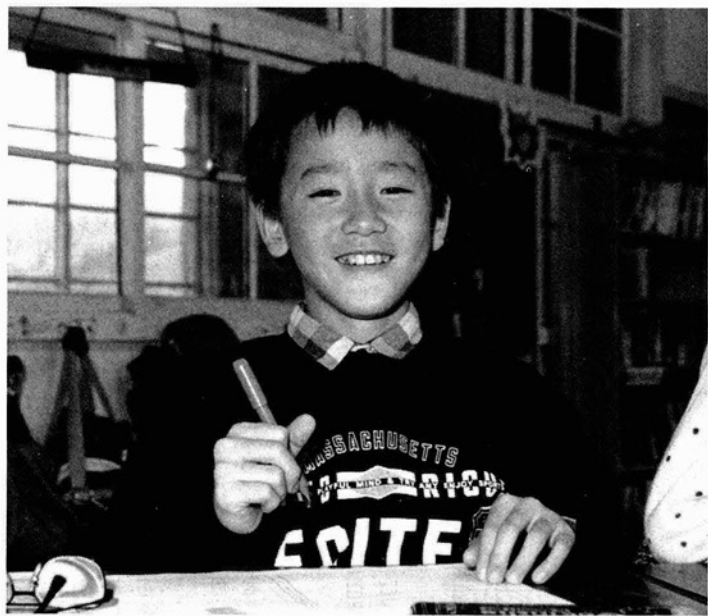
私は、四十一年生まれの馬
年です。今年で二回目の当り
年を迎えました。

私は、今年が自分の当り年
だということを特別気にと
めていませんでした。しかし、
今年が馬年です。いつの間
にか当り年を意識している自分
に気がつきました。当り年だ
からといって、「特別大きな
目標を立てなければならぬ」
とすることは無いのですが、
何もしないまま終わり、焦
り気持だけが残るような年
にだけは、したくないと思
っています。

今まで私は、たくさんの人
と出会ってきました。出会い
のきっかけを与えてくれたもの
の中に、青年会があります。
職業が違い、年齢の違う者同

士の集まりに最初は戸惑いま
したが、その戸惑いも一つ一

つ行事に参加していくうちに
なくなり、青年会のメンバ
ーに会おうのが楽しくな
りました。青年会活動の中
では、他市町村、県外の
青年会や青年団の人達に
会うことができるとい
うのが私にとって、楽し
みの一つです。また、町
の行事にも、参加する
ことが多くあります。
そのたびに、たくさ
んの人に会うことが
できます。それによ
って、自分の知らな
かった五城目を見つ
かることもできま
した。これからも、
いろいろな所に出
かけ、たくさん
の人に出会い、
学び、吸収し
て、内側から
磨きあげ、い
つも輝いてい
られるように
したいと思っ
ています。



“杉沢小の名を広めたい”と語る佐々木君



“人との出会いを大切に”と語る小玉さん



あけましておめでとう 今年は

数学の教員として

堀 昭彦 (東磯ノ目町)

自分が年男ということには最近まで関心がなかった。節目だからといって、特に意気込んで語るべきものもないが、教師としても尊敬している宮沢賢治のエピソードを引いてそれに代えたいと思う。

今から六十数年前、賢治は花巻農学校時代、代数の時間に次のような問題を生徒に出したそうだ。

「自分の家から学校までくるとかかる時間。その百メートルあたりの一年間の平均



「宮沢賢治のような授業をしたい」と語る堀さん

る公式にも、そんな心の軌跡があることを伝えたかったのである。

私も中学校の数学の教員になって十二年になるが、抽象的な概念や公式を生徒にどう理解させたらよいのか毎年悩んできた。数学は抽象性が命ともいわれるが、賢治の授業には具体的なイメージが実に

雑感

高橋 房子 (新町)

健康で初春をむかえられることを有りがたく思っております。早いものでいつの間にかやうら四回目の当り年を迎えました。まさに光陰矢のごとと驚いております。毎日の生活に追われて、自分を振り返る余裕がないせいか年のことは忘れていました。まだ若いつもりでいたものですから。

このように大きくなり、この欄をお借りして一言お礼を言わせていただきます。院長先生はじめ、職場の皆様有りがとうございました。これから湖東総合病院を大事に思い頑張っていきたいと思っております。

人生七転び八起きと言うように、くじけず頑張る忍耐力こそが大事と子供に教えつつ自分自身に言い聞かせている次第です。武者小路実篤の「仲よきことは美しきかな」が大好きで家族仲よく、和を心がけて頑張っていくつもりです。また、いままではいろいろとご教導くださいました恩師、先輩、友達の皆様へ心から感謝を申し上げます。

私は、病院に勤務している関係で健康には関心を持ち、自分の健康は自分で守って行かなければと思っています。現代は予防医学の時代といわれています。今年も、検診、人間ドック等を受診して健康で仕事に励みたいと思っています。地域住民の健康管理のために病棟の保健活動室では一生懸命頑張っております。

思い返せば、子供たちは湖東総合病院附属保育所にお世話になりました。保育所があるお陰で勤務を続ける事が出



「家族仲よく和を心がけ」と語る高橋さん

明日も走りつづけたい

小玉 正 男 (西野)

年号が平成に改められて初の元旦を迎えましたが、干支の庚午が六十一一年目に廻ってきて還暦を迎えた一人となりました。

これまでの我が人生を振り返ってみるに、今風というピッカピカの一年生として、小さな胸を膨らませて入学し

た筈の昭和十二年が日華事変の始まりの年となり、さらに昭和十六年の太平洋戦争へと続きました。戦中の八年間の苦難の通学を終えて卒業となつた昭和二十年が終戦という小学時代に苦い体験を味わつたのであります。

敗戦と同時に、こんどは混



“ジョギングが健康の糧”と語る小玉さん

乱の渦に投げ出され、衣食にも窮しつたただただ耐えくらべの如く、夢中で生きてきましたが、いま想い出しても、よく今日まで生きてきたものだと考えます。人生五十年といわれた時代であるが故に、尚更その感を深くします。

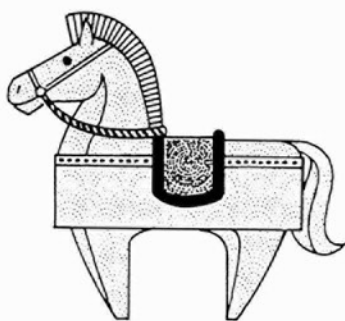
「人生七十古来稀なり」という言葉は中国の古諺だそうです。七十歳を迎えるということは、わが国では驚異的な長寿と讃えられた時代はありました。戦後四十数年の間に想像でき得なかつた国の発展と併せ、人生も八十年時代に入り世界一の長寿国となりました。人生五十年という言葉はすでに死語となり「五十、六十は鼻たれ小僧、男ざかりは八十から」という新語が生まれております。

還暦とは干支がえに還ることから、今一度生命力を甦えさせ、以後の人生を若々しく過ごすことにあるそうですから、今はまだ青二才で世の中のこととはほとんどわかっていないということになるらしい。寿命があつての話ですが、自分の無知無力を嘆かずに、今では日課となつたジョギングを健康への糧として、今後男ざかりのゴールを目指して明日も明後日もひたすら走り続けたいと思います。

あけましておめでとうございます

今年は私たちの年です

今年は午年



平成

二年は午年です。馬は、人間と意思のかよう家畜

として、昔から親しまれてきました。利口な動物というわけです。

でも、最近では、馬を見かけることが少なくなりました。八万二千頭—これは、日本で飼われている馬の一番最近の数です。そのほとんどが乗馬用で、農耕馬、ばん馬(荷を引かせる馬)などは少数派です。ちなみに牛は、肉牛、乳牛を中心に約四百七十万頭が飼育されています。

人類が馬を家畜として飼い始めたのは、牛よりも遅く、紀元前四千年ごろと推定されています。そして今日まで、運搬用、農耕用、乗馬用はもちろん、戦争や狩猟にも馬は登場

します。

こうした

馬と人間との密接な間柄を反映

して、馬についての諺や漢字が豊富です。

「馬がいなくなると、天気がよくなる」とか、「馬がはねると雨になる」という地域があるかと思えば、一方では、「雨になる」のでなく「晴れる」と、反対の意味を言う地方もあります。馬と人間との関係、その地域の気候条件などの違いによるものでしょう。

馬偏

のつく文字もいろいろあります。駅、駐車場などは現代でも重要な交通用語です。かつて、馬が活躍した時代がしのべれます。

「驚」は、馬が前足を上げて、後ろ足で立ち、上向き意味で、驚いたとき、このような姿勢になります。

「騒」は馬がたくさん寄り集まることで、それが「騒がしい」の意味になりました。

ところで、初もうでや合格祈願に奉納する絵馬は、もとは神社や寺に馬を奉納する代わりに、馬の絵を書いたのが始まりとされています。

さて、今年は、馬力アップして大いに頑張りますか、それとも馬耳東風……マイペースのんびりいきましか。いずれにしても、ウマク乗り切りたいものです。

1月~3月

第1・第3日曜は「全町除雪デー」

除雪作業にご協力を

町では、除雪作業をより効果的にするため、毎月第一、第三日曜日を「全町除雪デー」に定め、今年も町内の皆さんのご協力をお願いすることになりました。期間は一月から三月までです。

町や県では、冬期間の交通住民生活に支障をきたさないように、万全の除雪態勢をとっています。しかし、除雪作業の回数が多くなると、道路の両側には雪がたまり、また道幅も狭くなります。このような道路状態ですと、機械による除雪作業が非常に難しく危険です。町内会の皆さんの共同作業で、毎年除排雪を行っていただいているものです。

作業時間、作業手順などは各町内会で決めてください。また、排雪のための機械、トラックなども各町内会で用意するようお願いいたします。

排雪する場所は、各町内会で農地や空地などを選んで、その土地の所有者から承諾を得てください。町で指定した排雪場所は、次の三カ所です。橋からの排雪はしないでください。

- ① 雀館（町民センター横）
- ② 旧役場前の馬場目川
- ③ 磯ノ目大橋上流・東磯ノ目町内側の馬場目川

- ① 路上に駐車をしない
- ② 路上に物を置かない
- ③ 道路に排雪しない
- ④ 路上へ雪の落ちる屋根の場合は雪止めをつける

町道の除雪は、国道、県道に通ずる路線やバス路線、通学路など主要な幹線道路から随時行い、できるだけ早く各地区の道路に除雪車が入れるような態勢をとっています。迅速、効果的な除雪ができるように、次のことにご協力をお願いします。

町内の8業者に
除雪作業を委託

町や県では、冬期間の交通を確保するため除雪態勢に入っています。

委託業者と担当路線は次のとおりです。（敬称略）

町が除雪する道路は三百六十七路線で、その総延長距離は約百二十キロ。ローダーやグレーダーなど九台の除雪車が、早朝三時から出動できるようになっています。

また、町の除雪車で回らない路線については、町内の民間機械所有者に除雪作業

支線、同中央線、同深堀線、同組田線、下山根線、下山内下川原線、鏡沢線

▽赤坂建設 赤坂賢治

電話 75-2749

大川上湯端線、同神田尻線、同湖東線、同今戸線、同下川原線、同墓地線、同新住宅線、同新住宅支線、同今戸支線、同西住宅小路線、長太小路線、小船屋作間小路線、大川西屋敷線、同東屋敷線、同下夕川原線、同寺小路線、大樋線、大川二区駐車場線、同小学校通線、下樋口上線、大川関合線、曙一丁目線、同二丁目線、同三丁目線、石崎沼田線、同裏通線、樋口下通口線、四ツ屋中谷地線、谷地中四軒町線、西野海老沢線、原島線、谷地中樋ノ下線、同嵐町線、同三軒町線、西野中線、同上線、同四ツ屋川端線、同田中線、同八幡前線、同下村部落線、同下村線、同矢場崎線、曙四丁目線

▽伊藤産業 伊藤幸三郎

電話 54-2206

山根線、同支線、中島線、同中央線、上山内荒町線、同大宮線、上広ヶ野線、和田線、大手線、富田下川原線、富田線、同寺沢線、同上小路線、同雷線、同杉野線、八田下線、同上線、長面線、八田若宮線、下山内小倉線、小倉樋ノ口線、黒土小倉支線、黒土小倉線、不動尊線、配水池線、田町旧県道線、町山林道、杉ヶ崎墓

苑、黒土線、同大沢線、御蔵下下線、同上線、台線

▽畠山石油 畠山光芳

電話 52-3022

東磯ノ目北一丁目線、同北二丁目線、同東線、栄小路線、しのお通線、梅林小路線、中川原上線、営林署通線、同支線、細越線、神明前線、鶴ノ木稲荷線、七倉種沢線、幼稚園通線、寺小路線、仲町通線、同小路線、電話局前通線、入船通線、線香座線、七倉線、九丈寺線、稲荷前線、羽黒前線、田町裏通支線、同集会所通線、山王線、石田小路線、土手小路線、川寺小路線、商工会館前通線、彦太郎小路線、川反通線、文化小路線、雀館北線、同下川原支線、同下川原線、館町下線、同上線、中泉田住宅線、高崎雀館線、田中線、高崎上樋口線、同里下線、同里下東線、同下村住宅線、同下村支線、同下村旧県道線、同下村線、同小沼線、希望ヶ丘川端線、同二組通線、同三組通線、同集会所通線、同五組通線、同宮林署住宅線、同六組通線、広ヶ野中線、高崎下川原線、同槐線、雀館東線、中高崎線、七倉種沢支線、高崎高屋敷線、稲荷前大由沢線、宮花線、矢場崎岡本線、矢場崎線、同南線、同東線、広ヶ野線、円海線、館町高崎線、岩野高崎線、岩野住宅線、同住宅支線、坊村白旗川端線、町村門前線、同三郎平衡線、同善太郎小路線、同長太郎小

▽沢忠林業 沢田石忠作

電話 54-2532

金ヶ沢線、湯ノ又日ノ沢線、金ヶ沢消防下線、同消防上線、湯ノ又後田線、同川向線、同川向支線、同後田支線、小川口中線、湯ノ又羽立線、同羽立支線、小川口線、浅見内谷地田線、浅見内高樋線、同五輪塔線、同堂ノ下線、同川端線、同後田線、同湯ノ越線、同家ノ沢線、同札ノ前線、同上ノ山線、同神社線

▽畑沢興業 畑沢与左右衛門

電話 54-2545

脇村旧県道線、脇村線、六郎沢旧県道線、落合旧県道下線、同川端線、同旧県道上線、北村線、北口線、台御蔵下線、林道湯ノ又線、高田線、高千公園線、千日線、同支線

▽佐々木造林 佐々木留蔵

電話 53-2126

保呂瀬線、恋地下丁線、同中丁線、同中支線、同神社線、同上丁線、坊井地線、杉沢中通線、同貯木場線、同下段消防線、同下通線、同中央通線、同上台通線、恋地線、堤台線

▽佐々木工業 佐々木喜久也

電話 53-2225

寺庭恵線、同中線、同柳沢線、同上村線、同水上線

杉沢小・中学校で 冬期寄宿舎入舎式

杉沢小・中学校の冬期寄宿舎入舎式が、十二月一日、同寄宿舎で行われました。三年の時から毎年入舎している最年少の金沢成康君（五年）は、「勉強は渡辺先生が教えてくれます。皆さんと一緒にトランプをしたり、寝たりするのがとても楽しいです」と語っていました。



今年も一緒に生活する仲良し6人

老人ボランティア南秋大会 郡内から二二〇人が参加

五城目町老人ボランティア互助会（会長・佐藤久之助さん）主催の老人ボランティア南秋大会は、十二月一日、五城目町農協会館で、郡内から二百三十人が参加して開かれました。

この大会は、老人クラブ本来のボランティア（助け合い）活動を主体にした同クラブの活性化を図ることと、併せて組織の拡大を目的に開催されたもので、南秋が一堂に会するのは初めて。主催者を代表してあいさつ

にたった佐藤会長は、「ボランティアとは単にカンカラを拾ったり、下水掃除、施設を訪問するだけがボランティアではない。本来は助け合いである」と、特に老人ボランティアは老人同士が助け合わなければならないことを力説。続いて菊地助役、伊藤県議会議員、渡部教育長があいさつを行いました。

休憩後に行われたアトラクションでは、伊藤好丸さんの軽妙な進行に、会場からは笑いと拍手が沸き起こり、また、

警察署員の労 ねぎらう

五城目小の剣道部員が花束を贈呈

「寒い中、毎日私たちのために頑張っていたいただき、本当にご苦労さまです」と、十二月二十日、歳末警戒であわただしい五城目警察署に、五城目小学校の剣道部員が訪れ、花束を贈りました。

夕方、剣道部を代表して訪れた三人の子どもたちから花束を受けとった萩原署長は、「年末・年始の警戒で毎日出勤していますが、明るく元気な剣道部の子どもたちからの贈り物は、私たちの心を勇気づけ、心が暖められました。子どもたち

若松流五城目支部の皆さんによる新舞踊が賑やかに披露されました。



萩原署長に花束を渡す
五小・剣道部員

なお、大会に先だち行われた歳末たすけあいには、参加者から六千八百二十八円の募金があり、五城目町社会福祉協議会へ寄付されました。



農協会館で開かれた
老人ボランティア南秋大会

町長の主な予定（1月）

- ・1月1日／長寿祝（大川3区・小熊トミエ様）
- ・1月4日／仕事始め（役場）／新年あいさつ回り（町内）
- ・1月5日／庁議（役場）／新年あいさつ回り（県庁）
- ・1月6日／消防出初め式（消防署前、広域体育館）
- ・1月7日／長寿祝（館町・猿田マツエ様）／黒土しいたけ生産組合総会（黒土公民館）
- ・1月8日／子どもの雪まつり打合せ会（役場）
- ・1月9日／産業部との打合せ会議（役場）／建設部との打合せ会議（役場）
- ・1月10日／広域農道整備促進陳情のため上京（農林省）
- ・1月11日／長寿祝（下山内・三浦ヨリ様）
- ・1月12日／庁議（役場）／教育委員会との打合せ会議（役場）／民生部との打合せ会議（役場）
- ・1月14日／雀館町内会懇談会（雀館会館）
- ・1月16日／町長公室との打合せ会議（役場）
- ・1月19日／庁議（役場）
- ・1月21日／消防友の会総会（都）
- ・1月23日／林業行政懇談会（赤倉山荘）
- ・1月25日／町功労者石井俊一様誕生祝（御蔵下）
- ・1月26日／庁議（役場）
- ・1月28日／団長推薦会（消防署会議室）／同懇親会（未定）
- ・1月30日／部課長会議（役場）



スポーツニュース



きな粉もち、おいしいね

五城目幼稚園もちつき会

12月11日、五城目幼稚園でもちつき会が行われました。

この日用意されたモチ米は1斗。園児たちは遊戯室に集まり、保母さんや公民館職員に手伝ってもらいながら、重たい杵を手にもちつきに挑戦。周りからは、「おもちつきの歌」や、「よいしょ、よいしょ」の声援が送られました。

つきたてのモチは、さっそくPTAのお母さんたちによって、きな粉もちやあんこもちにされました。子どもたちは、口のまわりにきな粉やあんこをつけ、自分たちでついたもちをおいしそうに食べていました。ほとんどの子がおかわりをし、中には3皿(8個)も食べたという子もいました。



自分たちでついたもちをほおばる園児たち



町民センターで行われた交齢者合同大学祭

4大学生が交流を深める

交齢者合同大学祭

第4回交齢者合同大学祭が12月11日、町民センターを会場に150人が参加して開かれました。

この大学祭は、率浦大学、率浦大学院、率浦自主大学、自主熟年大学の4つの交齢者大学に参加している学級生が一堂に集い、交流を図るとともに、新しい知識を習得しながら、健康で楽しい暮らしを送ることを目的に行われているもの。

午前中は、県生涯学習センター相談員の佐藤順次郎氏が、「笑いのある家庭生活のために」と題し、ユーモアたっぷりの講演を行ったほか、各大学の代表4人による体験発表が行われました。また、午後からは交流会が行われ、自慢の歌や踊りを披露していました。

歳末たすけ合い運動に協力

ボーイスカウト秋田第30団

12月18日、ボーイスカウト秋田第30団の団員の皆さんが社会福祉協議会を訪れ、歳末たすけ合い運動の募金・73,641円を手渡しました。

この募金は、団員40人が前日の17日(日)午前9時から、五城目ロータリークラブの方々の協力も得ながら、五城目郵便局前など町内6カ所に分かれ、朝市の買物客などへ歳末たすけ合い運動への協力を呼びかけたことによるものです。

社会福祉協議会では、皆さんの活動にたいへん感謝していました。



募金を手渡すボーイスカウトの皆さん

謹賀新年

御年始、御贈答には

清酒 寛文五年堂
五城目城 いなにも手繰うどん

を御利用下さい。

酒専門店 **タカツ**

五城目町中央通り Ⅱ52-2262
フリーダイヤル 0120(15)2262

あけましておめでとうございます

本年もどうぞよろしくお願いいたします

平成2年 元旦

各種看板一式
工食用標示板

五城目看板

五城目町上樋口字屋岸83-1

☎ 52-9265 (FAX兼用)

ふれあい広場

おらほの 自慢っこ

築地町町内会

加賀谷 優



町内名「築地」とは地を築く、即ち埋立地という意味だそうで、全国各地に同じ地名があるそうです。我町名がいつ頃出来たか定かではないが、町内にある高性寺の記録には、今から三百年前に築地町という名が書いてあるそうです。

現在の町内は戸数八四戸、真中を国道二八五号線が横切っており、その北側は田畑が広がり、ゆったりとした広さを持っています。町内の活動の拠点は、国道沿いにある築地会館（児童館も併設）です。

町内会諸行事の他、児童館運営委員会（花火大会、餅つき大会）、大黒保険会、納税組合、老人クラブ、民謡同好会、若者会、婦人有志会等の行事は、

皆ここで計画、実施されます。ここでもう少し町内を見てまわしましょう。まずは五城目郵便局、N.T.T、福祿寿の巨大な土蔵倉、樹齢四百年の樺のある高性寺、除夜の鐘の如來寺、火葬場、縫製フレンド、誘致企業秋田部品工場、伊藤鐘ガソリンスタンド、袴田商店、佐藤製材所、京野組、大晴建設、五城目運送、東北唯一の永沢弓具店、荒栗商店、キンスケヤ、鎌田商店酒の谷村、日の出床屋、学習塾、他に建具屋、大工、左官、板金等、今では貴重な職人の住む町でもあります。将来国道の北側は山手住宅街として開ける可能性を秘め、大町内として一層の発展が望める町内です。



児童館で行われた餅つき大会

皇居奉仕団の想い出 ④

熱海での盆踊り大会

小熊順一（西野）

昭和五十三年十一月十八日、午後七時過ぎ、熱海市西熱海ホテルに着いた奉仕団の一行は、各班毎にそれぞれの部屋に分かれ一風呂浴びた後、全員が三階の大広間に集合し、次の順序で恒例の行事に入りました。

- 一、宮内庁よりの記念品贈呈
イ、菊の御紋章入り紅白の御菓子各人へ一箱（宮内庁総務課長より）
ロ、皇居御案内パンフレット各人へ一冊（同）
- ハ、二重橋前での全員の記念写真各人へ一枚（大判）
- 二、東宮御所中庭での全員の記念写真各人へ一枚（中判）

（中判）

- ※写真は格安で実費購入、団長より各班長へ一括贈呈
- 二、代表者の感想発表
各班から一名ずつ、奉仕作業中に一番感激した事項について発表
- 三、明日の親善旅行日程説明
芦ノ湖遊覧と箱根付近の名勝探訪その他
- 四、懇親会
ビールとかジュースで乾杯の後、食事

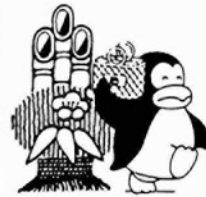
この後、カラオケとか踊りが従来の慣行でしたが、今回は八郎潟町から二十五名の参加者がいるので、この人達を中心に盆踊り大会を心掛け、同町の盆踊りテープ（太鼓、笛、男女掛け合いの盆踊り唄）を持参し、食事終了後全員参加で、テープのお囃子に合わせて、盆踊り大会が大広間いっぱいになり広がりました。

近くの部屋の人達やホテルの女中さんなど見物人もだんだん増え、中にはカメラで写真を撮る人もいました。早いテンポの踊りに変わり、夜もだんだん更けて行き、あたりが静かになればなるほど踊りはますます佳境に入り、左右の出入口がびっしりふさがれるほど見物人も増えました。

午後十一時頃、ようやく踊りは終わりました。見物人の中にホテルの支配人がいたので、「遅くまで騒いでも構いません。さだめし迷惑だったでしょう。」と言ったら、「団長さん、迷惑だなんてとんでもございません。私も記念に写真を撮ったところです。お客さん達や従業員も大喜びです。どうか来年もぜひお願いします。」と言われ、私もホッと「こちらこそお願いします。」と固く握手をして別れました。

謹賀新年

今年もよろしくお願いします。



カネボウチェーン店 Happy House あらかわ
五城目町字下夕町80（朝市通り） ☎ 52-3900

Liquor & Foods
CVS あらかわ
五城目町字七倉85-3 ☎ 52-3903

荒川達雄

あけまして
おめでとうございます

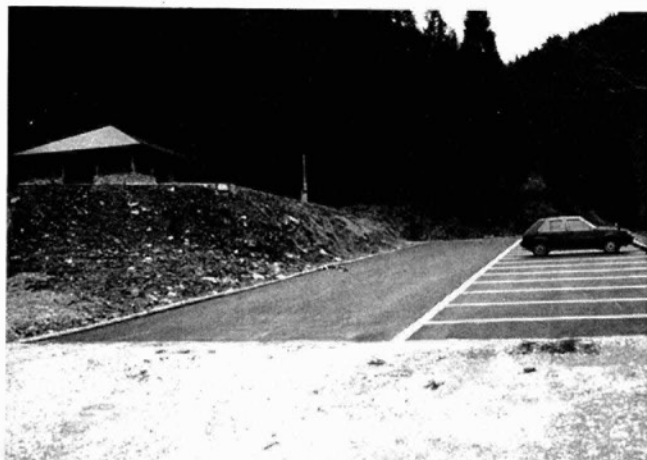
今年もよろしくお願い申し上げます



まごころかよう
五城目信用金庫

本店 ☎ 52 2115代、八郎潟支店 ☎ 75-2544代、若美支店 ☎ 0185-46-2315代、飯島支店 ☎ 45-8024代

馬場目岳の登山口に 東屋と駐車場が完成



完成した東屋と駐車場

先頃、銀ノ沢地内の光沢園地（馬場目岳の登山口）に東屋と駐車場が完成し、春から利用できるようになりました。場所所は北ノ又から六・六キロ入った所で、一帯は春の新緑から秋の紅葉へと景勝地であり、馬場目岳への登山者も年々増加。また、山菜・きのこなどの宝庫でもあり、入山者の増加に伴い登山前後の休憩、緊急時における避難場所等の整備が望まれていました。完成したのは、東屋一棟とアスファルト舗装の駐車場、マイクログラス二台、乗用車十八台が駐車可能です。また、二年度には東屋周辺と駐車場の奥に芝を貼り、キャンプやナベッコに訪れる方々の便を図ることにしています。

事業は、県単事業である太平山自然公園造成事業の六百万円（内二十パーセントは町からの支出）で行われました。

親子で水泳を 始めてみませんか！

五城目町水泳協会では、親子水泳教室の参加者を募集しています。

親子の対話、スキミングに親子水泳教室は最適といわれています。これを機会に親子で水泳を始めてみませんか。

▽日時 1月10日水、12日金、17日水、19日金、24日水

午後6時30分～7時50分 計5回

▽会場 温水プール

▽対象 親（1人）と子（1人）※子供は小学1年生～3年生

▽受講料 1組3、500円（入場料・保険料・記念写真）

▽締切日 1月7日（日）

▽定員数 40人（20組）

▽申込先 受講料・印鑑を持参のうえ、温水プールまで。電話52-4411内75、76番



いきいき町民100日運動 21人が100日以上を達成

平成元年度の「いきいき町民100日運動」で二十一人の方が100日以上を達成しました。

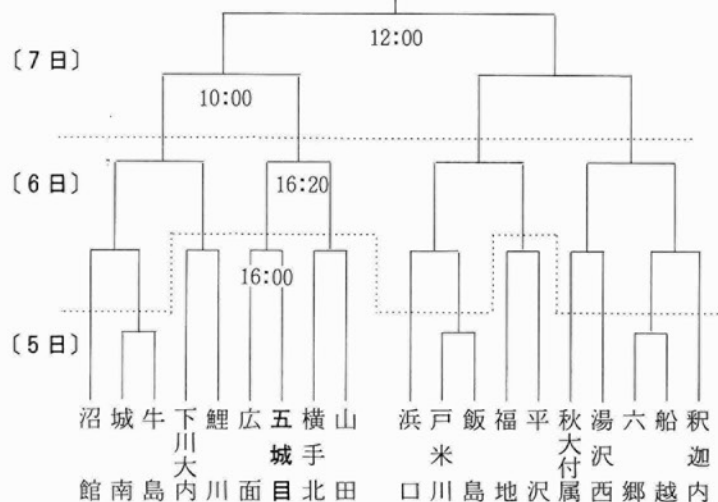
この運動は、健康で明るくいきいきとした町民の育成を目的として進められており、達成された皆さんは、それぞれ自分の体力にあったスポーツを取り入れ、運動を続けられました。

▽二〇〇日達成者
小玉正男（西野）
遠藤春治（米沢町）
長谷川美雄（紀久栄町）
渡部コト（新町）

▽一〇〇日達成者
小林浩（仲町）
柴田久治（東磯ノ目町）
渡部正蔵（新町）
秋山三男（古川町）

第18回 全県ミニバスケットボール交歓大会 組合せ

日時 1月5、6、7日 場所 県立体育館（秋田市）



伊藤文雄（希望ヶ丘）
分銅栄子（紀久栄町）
渡部幹子（同）
千田栄治（西野）
佐藤金治郎（矢場崎）
中村与治郎（新町）
工藤豊治（浅見内）
本間キミ（雀館）
小玉嵩（西野）
畑井啓二（今町）
猿田イサ（上樋口上）
猿田キヨエ（同）
千田善一（西野）

五城目町スキークラブ
事業のご案内

五城目町スキークラブでは、恋地スキー場を会場に各種教室や大会を開催します。

日時：次のとおりです。

▽町民スキー教室
1月14日（日）午前9時～
▽スキーバッチテスト
1月20日（日）午前9時～
▽第4回ジュニアスキー大会
1月28日（日）午前8時～
▽第17回町民スキー大会
2月4日（日）午前8時30分～
▽第16回男鹿南秋スキー大会
2月18日（日）午前8時～
▽スキーバッチテスト
2月25日（日）午前9時～
▽ナイタースキー教室
1月16日（水）～19日（日）
1月30日（火）～2月1日（木）

【問い合わせ先】
恋地スキー場
電話53-2014

そろばんで数に強くなろう！

小学1年生から入学できます。

- 学習日時 火・木・土 1時～8時
 - 月謝 3,000円
 - 検定 商工定珠算検定試験
- 一ワープロ入門コースもあります

磯ノ目珠算ワープロ教室
西磯ノ目町 電話52-3575（自宅）54-2866

おけましておめでとうございます

かゆいアトピー性皮膚炎に
ニンニク入浴剤“シャンラブ”

五城目

中央薬局

五城目市場通り

電話52-3217





幼稚園児を募集

受付は1月22日～31日

五城目幼稚園では、平成二年度の園児を募集します。

主な募集内容は次のとおりですが、詳しいことは五城目幼稚園（電話52-3421）、または教育委員会（電話52-12100）にお問い合わせください。

▽応募資格

・平成3年4月に小学校に入学者の方（昭和59年4月2日から昭和60年4月1日まで生まれた方）

・五城目町在住の方

▽願書受付期間

1月22日（月）～31日（水）

▽入園願書交付・提出先

五城目幼稚園、教育委員会

入札参加の申請

受付は2月28日まで

町では、平成二年度の町施行建設工事入札参加資格審査申請（指命願）を受け付けます。

▽受付期間 2月1日～28日

▽受付場所 役場建設課

▽申請用紙 五城目町建設業協会（電話75-2749）に

（電話75-2749）に

あります。

県立農業短期大学 非常勤職員を募集

秋田県立農業短期大学では、附属生物工学研究所の研究業務に従事する非常勤職員を募集します。

募集内容は次のとおりです。

▽募集人員 若干名

▽希望する資格

・大学の理科系の学科を卒業（または卒業見込み）していることが望ましい

・年齢、男女は問いません

▽締切期日 1月31日

▽採用予定日 4月1日

▽必要書類

履歴書（写真添付、電話番号を必ず明記） 1通

▽送付・問い合わせ先

〒010-004 大潟村南2丁目2番地 秋田県立農業短期大学総務課 電話0185-4512026 ※封書には「職員応募書類在中」と朱書きしてください。

磯釣り海難の 防止について

秋田海上保安部では、冬期間における磯釣り海難事故防止を呼びかけています。

男鹿半島における過去の釣り人の事故例をみますと、気象・海象の厳しい冬季に多く、過去五年間に五件もの死亡事故が発生しています。

海難事故の再発を防止するため、次のことに十分気を付けてください。

1. 最新の気象・海象情報の把握

2. 救命胴衣の安全着装

3. 危険箇所への立ち入り禁止

4. 単独行動の自粛

5. 事故発生時の連絡体制および救助体制の確立

6. 寄波変化に対する観察

7. 現地状況を知らず危険箇所にいる初心者等への釣り人同志の注意喚起

保険料は「口座振替で」

国民年金を受けるためには、保険料を毎月忘れずに納めることが必要です。

もし、保険料の納め忘れがありますと万一の事故のとき、障害基礎年金や遺族基礎年金などを受けられないばかりでなく、将来、老後の生活の柱となる老齢基礎年金の額が少なくなったり、受けられないといったことにもなりかねません。

また、年金は保険料を納めている世代が、その時代の受給者を支えるという「世代と世代の助け合い」のシステムでなっています。保険料を納めることは、自分のためだけでなく、同時に年金制度を守る大切なことなのです。

納め忘れ防止に口座振替

口座振替なら、納め忘れがなく、わざわざ振り込みに出かける必要もありませんし、とっても便利で安心です。ぜひ、保険料は「口座振替制度」をご利用ください。

詳しくは、役場住民課国民年金係（電話52-2100）へお問い合わせください。

新宿や渋谷など6か所で 観光と物産展を開催

今月から関東などで開かれる「秋田県の観光と物産展」へ、「朝市と城のある町」五

城目「」から、伝統と技を誇る特産品を出品し即売します。

日程は次のとおりですので、開催地の親せきや友人等に機会がありましたら連絡をお願い

します。（）内は出品内容。

【小田急「新宿」】▽期間 1

月4日～8日 ▽出店者 齊

真タンス店（民芸家具）、五城

目工芸（小木工品）、一関刃

物店（打刃物）

【大丸「大阪」】▽期間 1

月11日～16日 ▽出店者 五城

目工芸（小木工品）

【小田急「藤沢」】▽期間 1

月10日～15日 ▽出店者 山

幸食品（つけもの）

【名鉄「名古屋」】▽期間 1

月19日～24日 ▽出店者 五

城目工芸（小木工品）

【東急東横「渋谷」】▽期間

1月26日～31日 ▽出店者

木工興真（民芸家具）

【伊勢丹「静岡」】▽期間 2

月1日～6日 ▽出店者 五

城目工芸（小木工品）

国税だより

土地や建物などを
売ったときは

土地や建物を買ったときの利益には、譲渡所得として税金がかかります。

ただし、マイホーム（敷地を含む）を売ったときや買換え（交換）したときなどは、

一定の要件を満たせば、課税の軽減や繰延べの特例が受けられます。

譲渡所得については、種々の特例が設けられていますが、

思わぬ間違いをする場合も多いので、注意が必要です。

詳しいことは、秋田北税務署電話45-1161へ。

勇気を持って実行しよう

生活簡素化運動

一、火葬場での返礼は廃止しよう

二、会費制、結婚祝金一万円運動を推進しよう

三、買物は地元商店街を利用しよう

五城目町婦人団体
連絡協議会

広ヶ野公営住宅 入居者募集

町では、広ヶ野公営住宅の入居者を募集しています。

募集内容は次のとおり。

▽募集戸数 第2種住宅2戸

▽間取・坪数

3K、16・5坪（2戸共通）

▽募集期間 1月5日～16日

▽入居予定日 1月25日

▽家賃月額 2万円（第19号）

2万1千円（第25号）

▽申し込み・問い合わせ先

役場建設課電話52-2100

（電話52-2100）

あけまして
おめでとう
ございます

今年もあなたの街のコミュニティプラザを
何卒よろしく願い申し上げます。

24営業  湖東商事

五城目町大川国道7号線添い ☎75-3550・4317

あけまして
おめでとう
ございます

今年もよろしくお引立くださいますよう
お願い申し上げます

 お某子のしび友

五城目町古川町 ☎52-3238

カラー
プリント **30分** 仕上げ

イトウカメ
伊藤写真館

新畑町（ガーデン松竹向い） ☎52-3667

五城目の地名散歩

43

戦時中に誕生した町内会(上)

石川 富司 (館町)

戦争中(太平洋戦争)が、前後)に誕生した町内会、旧五城目町の「昭辰町」と「紀久栄町」の二町内会に加えた、かつて馬川村(昭和十七年に旧五城目町へ編入合併)にあったダイワン「雀館」とカバフト「中川原」の二町内会、計四町内会である。

それまでの部落会、町内会、市町村の委任事務を処理してきた自主的な組織であったが、戦時国策の遂行に利用するために次の訓令が、太平洋戦争(S16・12・8)が、発する直前ともいえる前年の9・11に内務省から公布されたために誕生した町内会である。訓令要綱の大意は次のとおりである。

部落会町内会等整備訓令

(昭和十五年九月十一日
内務省訓令第十七号)

隣保団結ノ精神ニ基キ市町村内住民ヲ組織結合シ万民
潤養ノ本旨ニ則リ地方共同ノ任務ヲ遂行セシムルタメ
左ノ要領ニ依リ部落会町内会等ヲ整備セントス仍テ之
が実績ヲ挙グルニ努力スベシ

第一目的

部落会町内会等整備要綱

一 隣保団結ノ精神ニ基キ市町村内住民ヲ組織結合シ
万民潤養ノ本旨ニ則リ地方共同ノ任務ヲ遂行セシム
ルコト

一、組織 (一) 部落会及町内会 (ア) 市町村内の区域を分かち、村落には部落会、市街地には町内会を組織すること (イ) 部落会及町内会の名称は適当に定めること (ウ) 部落会、町内会に会長を置くこと

二、隣保班 部落会、町内会の下に二十戸内外の戸数よりなる隣保班(名称適宜)を組織すること

三、市町村常会 市町村に市町村常会を設置すること

市町村常会は、市町村長を中心とする部落、町内会長その他適當なる者を以て組織すること

当時(昭和十五年の訓令時)の旧五城目町の町内会は、役場の事務報告書によると「田町一、二区」「今町」「小池町」「川原町」「新町」「ダイワン」「下新町」「古川町一、二区」「新畑町」「長地町」「仲町」「米沢町」「築地町」「畑町」の十三区に区分された町内会であった。

この町内会のうち大世帯をかかえる新町ダイワン町内会と古川町一、二区町内会が訓令の整理対象になり、S15・11・13当時の町議会の議決によって「昭辰町」「紀久栄町」の二町内会が誕生し、これで町内会が十六町内会に区画整理されたわけである。(つづく)

五城目町商工会 商業優良従業員を表彰

五城目町商工会主催の第二十八回商業優良従業員表彰式が、十一月二十八日、グリーンロイヤル丸富で行われました。表彰された皆さんは次のとおりです。(一) 内は勤続年数。(敬称略)

【商業の部】

- ・一関文男 渡辺五松堂(十二年十ヵ月)
- ・石井留利子 かげの銀行五城目支店(七年七ヵ月)
- ・藤本忠治 秋田中央交通五城目営業所(二十八年七ヵ月)
- ・一関久蔵 秋田中央交通五城目営業所(二十七年七ヵ月)
- ・小松正彦 五城目信用金庫(三十年十ヵ月)
- ・一関照美 五城目信用金庫(七年七ヵ月)
- ・小玉重博 長沢農機店(七年二ヵ月)
- ・伊藤広孝 長谷川実業(十年五ヵ月)

五城目町商工会 工業優良従業員を表彰

五城目町商工会主催の第二十八回工業優良従業員表彰式が、十一月二十八日、グリーンロイヤル丸富で行われました。表彰された皆さんは次のとおりです。(一) 内は勤続年数。(敬称略)

【工業の部】

- ・小玉則子 南秋土建(十二年八ヵ月)
- ・伊藤ヒデ子 加賀谷木材(十年六ヵ月)
- ・伊藤重美 加賀谷木材(十二年七ヵ月)
- ・工藤恵子 宮盛木材化工(二十一年五ヵ月)
- ・宮川正作 宮盛木材化工(二十一年七ヵ月)
- ・北島悦子 宮盛木材化工(二十一年六ヵ月)
- ・久保田スズエ 渡辺彦兵衛商店(二十四年一ヵ月)
- ・鎌田香代子 菊地製材所(十七年八ヵ月)
- ・武田信一 宮田木材(十六年一ヵ月)

五城目町商工会 草皆武一関建設工業を表彰

五城目町商工会主催の第二十八回草皆武一関建設工業を表彰式が、十一月二十八日、グリーンロイヤル丸富で行われました。表彰された皆さんは次のとおりです。(一) 内は勤続年数。(敬称略)

【建設の部】

- ・加藤レイイ トマン(十三年)
- ・武田サキ子 イトマン(十二年九ヵ月)
- ・鈴木幸次郎 赤坂建設(二十年六ヵ月)
- ・伊藤勝蔵 赤坂建設(十四年七ヵ月)
- ・三浦たか子 秋田ホーセ(十五年十ヵ月)
- ・小林誠子 秋田ホーセ(三年六ヵ月)
- ・加賀谷光子 秋田ホーセ(十二年二ヵ月)
- ・石井文子 秋田末広繊維(二十年七ヵ月)
- ・原田リエ 秋田末広繊維(十六年六ヵ月)
- ・工藤智明 南秋鉄建工業(十年六ヵ月)
- ・伊藤定広 中村板金工作所(十五年六ヵ月)



善意銀行 預託者

- ・12月9日 3万円 田町 千葉正敏(亡父正様の香典返しとして)
- ・12月11日 3万円 岡本一 千田幸敏(亡父幸一様の香典返しとして)
- ・12月12日 3万円 落合 伊藤忠一郎(亡妻ハギエ様の香典返しとして)
- ・12月20日



森山荘に 寄せられた善意

- ・11月13日 大川三区 嶋崎喜太郎(亡父喜代治様の香典返しとして)
- ・12月14日 3万円 大川三区 小森幸三



善意

- ・12月2日 100枚 門前 石岩英子
- ・12月15日 1000枚 株式会社シツク関口代表取締役関口正之、社員一同

少年の日標語

少年を守るみんなの愛のひと声

1月町民カレンダー

1日
20日

- 1・平成2年元旦
- ・内川地区「新春放談」(内川地区公民館10時)
- 3・森山地区「新春将棋大会」(森山地区公民館10時)
- 4・官庁仕事始め
- 5・「心配」と相談所開設日(社会福祉協議会事務局 9時~15時) ※毎週金曜日に「心配」と相談所を開設しています。心配ごとがありましたら社会福祉協議会(電話52-2100内線2191)へ相談してください。
- 6・五城目町消防出初式「観閲式」(消防署前路上9時) ※全消防署員・団員が町長の観閲を受け、次いで式典会場の広域体育館まで行進します。なお、下町通り・丸六物産前では分列行進を行います。【式典】(広域体育館10時) ※表彰状の授与、感謝状の贈呈などを行います。
- 7・大川地区「新春放談会」(農村環境改善センター13時)
- ・全町除雪デー(各町内会)
- 8・31・役場庁舎ギャラリー「書」展示(役場庁舎1階ギャラリー18時30分~17時) ※馬場目・中村出身の秋田善一さんの書を展示します。
- 10・母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日(役場保健室10時~15時) ※妊娠届(用紙は役場にあり)と印鑑を持っておいでください。
- ・町内学校給食調理員研修会(町民センター9時)
- 10・12・冬休み子どもふれあい広場(農村環境改善センター10時~15時) ※対象は町内の児童・生徒。8日までに農村環境改善センター(電話75-5067)に申し込みください。
- 12・乳児健康相談の日(役場保健室10時~15時) ※対象は昭和63年12月生まれと平成元年6月生まれです。まちおこし町民一〇〇人会議総合調整会議(町民センター13時30分) ※各部会長から建議事項等についての説明と、町長へ答申する事項の取りまとめを行います。
- 15・成人の日
- 17・各小・中学校、幼稚園第3学期始業式
- 19・大川婦人学級(農村環境改善センター19時)



15 成人の日
17 各小・中学校、幼稚園第3学期始業式
19 大川婦人学級(農村環境改善センター19時)

おたんじょう
おめでとございます



山 諒也 ちゃん
元年11月1日生

「おかあさんの一言」
素直で明るい子に育ってほしい

おくやみ
申し上げます

佐々木サクラ	60歳	11月2日	館町	藤井エシ	78歳	11月24日	野田
加賀谷ヨシエ	76歳	11月7日	新畑町	伊藤ハギエ	72歳	11月26日	落合
佐々木キミ	49歳	11月9日	岡本二区	佐々木善蔵	74歳	11月29日	岡本一区
嶋崎喜代治	73歳	11月15日	大川三区				
佐藤サメ	70歳	11月19日	中村				
千葉サヨ	91歳	11月21日	小倉				



町の人口と世帯

12月1日現在

人口	14,777人	(-38)
(男)	7,027人	(-17)
(女)	7,750人	(-21)
世帯	3,930世帯	(-2)

※ () 内は前月との比較

山田貴大	長男	11月23日	広ヶ野
重二郎・昭子			
長沢圭倫	三男	11月8日	畑町
康・寿満子			
佐藤優珠	長女	11月6日	築地町
博志・浩美			
館岡美穂	長女	11月6日	雀館
清光・鐘子			
山 諒也	長男	11月1日	矢場崎
一也・綾子			

みななの広場
あけましておめでとう
ございます。
お正月にちなんだ昔話を
みなさんでお楽しみ
ください。

テレホン広報
52-4141

	月	火	水	木	金	土	日
1/1 ~ 7	みんなの広場 むか~しむかしのおはなし						
	ねこと十二支			福の神			
8 ~ 14	1月10日は 110番の日			ファミリーゲレンデ 恋地スキー場			
	文芸作家を訪ねて 山平富子さん						

テレホン広報
ご案内